

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2025年12月5日まで（2017年3月3日設定）	
運用方針	値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざして運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフア ンド	グローバル・スマート・イノベー ション・マザーファンド受益証券
	マザー ファンド	日本を含む世界各国の株式等
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行います。</li> <li>・株式等の運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託します。</li> <li>・原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。</li> </ul>	
主な組入制限	ベビーフ ア ンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への実質投資割合に制限を設けません。</li> <li>・外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。</li> </ul>
	マザー ファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資割合に制限を設けません。</li> <li>・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。</li> </ul>
分配方針	<p>毎年6月5日および12月5日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額は、経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# グローバル・スマート・ イノベーション・オープン （年2回決算型）為替ヘッジあり

愛称：iシフト（ヘッジあり）

第13期（決算日：2023年6月5日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型）為替ヘッジあり」は、去る6月5日に第13期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00~17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## ファンドマネージャーのコメント

当期間の運用に主眼をおいたポイントをご説明させていただきます。

### ■運用のポイント

当ファンドは、テクノロジー企業に幅広く投資しており、特に革新的技術を有する企業に注目しています。

テクノロジー・セクターは、イノベーションが変化に拍車を掛け、既存の業界が破壊されたり新たな業界が創り出されたりすることがあります。こうした創造的破壊は短期間で進展する傾向があり、「勝者総取り」となることがあります。勝ち負けを見極め、常に勝ち組に投資する「変革の正しい側にいる」ことが重要と考えています。また、広範な投資機会の中から、厳しい環境や市場リスクを乗り越えられると思われる企業を見極め、リスクリターンバランスに優れたポートフォリオの構築を目指しています。そのため、保有銘柄や潜在的投資対象について、競争優位性や成長見通し、経営陣の質、ビジョンの一貫性、財務体質、持久力などを細かく分析します。こうした企業をバリュエーション（投資価値基準）が魅力的な時に購入したいと考えています。変化のスピードが速く、短期的な業績に注目しがちな市場の傾向などから生まれる価格の歪みも積極的に利用する方針です。

### ■運用環境見通しおよび今後の運用方針

世界のテクノロジー関連銘柄の株価は、2023年も堅調に推移するという慎重ながらも楽観的な見方を強めています。各国における大幅な利上げの実施を受けて世界的に景気が減速するなか、企業がIT投資を控える動きは続いています。年内に反転の兆しがみられ、企業向けソフトウェア開発企業やITサービス企業の業績の追い風になるものと期待しています。様々なトレンドを注意深く追い続け、先進国、新興国の双方で、テクノロジーの急速な進歩を先導する企業、あるいはイノベーションの恩恵を受ける企業の見極めに注力したいと考えています。このような環境下、ソフトウェア・サービス関連企業、インターネット関連企業、半導体関連やハードウェア関連企業に注目しています。

ソフトウェア・サービス関連銘柄では、多くの企業が事業の継続性や効率性の向上、競争力の強化を目指してクラウドへの移行を加速させる中、

競合他社よりも優れたサービスで需要に応じて業界を革新し、市場シェアを拡大できる企業に注目しています。中でも業績の安定度が相対的に高い法人向けのソフトウェア・サービスに引き続き堅実な利益成長が期待できるとみています。インターネット関連銘柄では、メタバース（仮想空間）への関心が高まる中、関連するプラットフォームやサービスを提供する企業に長期的な利益成長を期待しています。一方で、データのプライバシーや製品の安全性、独占禁止法などに関連したリスクがソーシャルメディアやオンライン広告、電子商取引（EC）銘柄に及ぼす影響に細心の注意を払っているほか、コロナ禍収束に伴う消費者の行動変化を受け、ゲームやエンターテインメント関連には慎重な見方を強めています。半導体関連やハードウェア関連銘柄では、経済のデジタル化に伴い、データセンターやAI（人工知能）から、自動車や資本財などに至るまで、様々な分野での先進的な半導体の需要が増加しています。そのような中、地政学リスクやサプライチェーン問題などにも対処しながら大量生産ニーズに対応できる企業や、より複雑なネットワーク、多様な高性能デバイスやアプリケーションなどに活用できる半導体を設計、提供することができる企業への注目がますます高まっています。また、以前ほどではないにせよ需給のサイクルに市場が左右される面が残存している半導体業界ですが、膨大化するデータ量の処理などに関連する銘柄にはサイクル面の懸念を越えた魅力が備わっていると考えます。

マクロ環境や増税等、企業業績に影響を与える様々な不確定要素に留意しつつ、足元の状況よりも長期のトレンド、構造変化やライフスタイルの変化の恩恵などに目を向け、長期的な利益成長が期待できる銘柄を見極めることに注力しています。



ティエリー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インク  
ヴァイス・プレジデント・ポートフォリオ・マネージャー  
ドミニク・リゾ、CFA

上記は、ティエリー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) MSCI ACWI Information Technology Index		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	(配当込み、 現地通貨建て)	期中 騰落 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
9期(2021年6月7日)	10,000	487	4.9	27,158.52	11.9	86.1	—	—	7,022
10期(2021年12月6日)	10,001	535	5.4	31,111.30	14.6	78.3	—	—	6,299
11期(2022年6月6日)	5,321	0	△46.8	25,775.77	△17.1	96.6	—	—	3,143
12期(2022年12月5日)	4,688	0	△11.9	24,942.29	△3.2	95.5	—	—	2,637
13期(2023年6月5日)	5,921	0	26.3	30,234.33	21.2	96.6	—	—	3,365

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ACWI Information Technology Index (配当込み、現地通貨建て) (出所: MSCI)。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		（ 参 考 指 数 ） MSCI ACWI Information Technology Index (配当込み、 現地通貨建て)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率			
(期 首) 2022年12月 5 日	円 4,688	% —		% —	% 95.5	% —	% —
12月末	4,239	△ 9.6	22,938.34	△ 8.0	95.6	—	—
2023年1月末	4,802	2.4	24,969.55	0.1	95.6	—	—
2月末	4,834	3.1	25,282.18	1.4	96.2	—	—
3月末	5,131	9.4	27,172.44	8.9	97.2	—	—
4月末	5,001	6.7	27,127.20	8.8	96.1	—	—
5月末	5,862	25.0	29,983.18	20.2	96.5	—	—
(期 末) 2023年6月 5 日	5,921	26.3	30,234.33	21.2	96.6	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

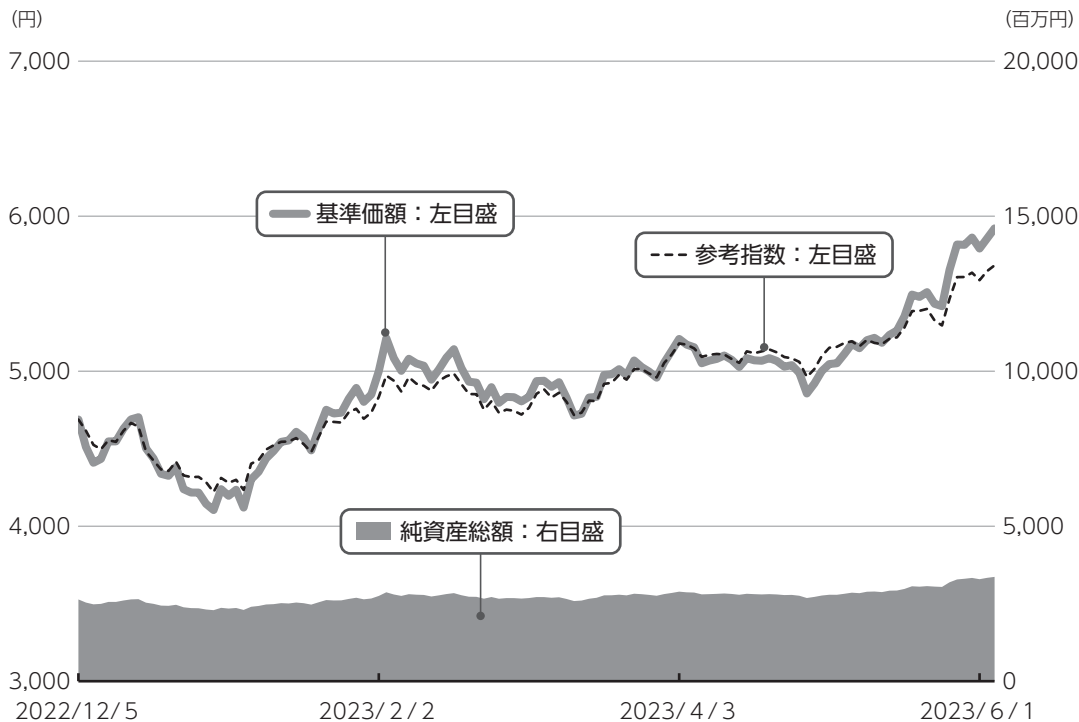
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第13期：2022年12月6日～2023年6月5日

## 当期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第13期首	4,688円
第13期末	5,921円
既払分配金	0円
騰落率	26.3%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ26.3%の上昇となりました。

## ▶ 基準価額の主な変動要因

### 上昇要因

個別銘柄（NVIDIA CORPやADVANCED MICRO DEVICESなど）の株価上昇などが、基準価額の上昇要因となりました。

第13期：2022年12月6日～2023年6月5日

## ▶ 投資環境について

### ▶ 株式市況 当期間のテクノロジーセクターの株価は 上昇しました。

欧米金融システム不安などから下落する局面があったものの、インフレ鈍化を示唆する米経済指標などを受けて、米連邦準備制度理事会（FRB）の積極的な利上げサイクルが終了に近づいているとの

見方が高まったことや、一部企業が堅固な決算を発表したことなどから、上昇しました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型） 為替ヘッジあり

グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質組入外貨建資産については対円で為替ヘッジを行いました。

なモノが無線通信などにより連携するIoT（Internet of Things）や、クラウド・コンピューティング、自動運転などのAI（人工知能）など、革新的な技術に強みを持つ企業に注目しました。

なお、株式等の運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託しています。

### ▶ グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド

日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行いました。

銘柄選定に当たっては、オンライン通販などのインターネット関連ビジネスで支配的な地位を占める企業をはじめ、様々

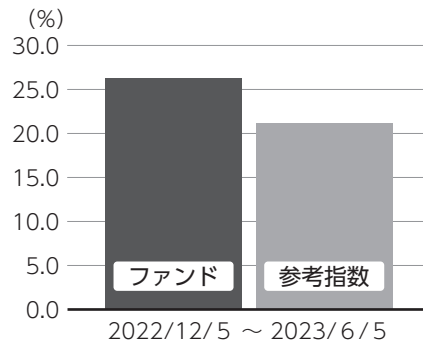
銘柄入替のポイントは、高い収益性を維持していることや、優れた製品ラインアップを評価したことなどから、ADVANCED MICRO DEVICESを新規購入しました。業績見通しの不透明感や成長の鈍化懸念などを受けて、SNOWFLAKE INC-CLASS Aを全売却しました。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はMSCI ACWI Information Technology Index（配当込み、現地通貨建て）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金を決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第13期
	2022年12月6日～2023年6月5日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-）%
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	13

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。



## 今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

### ▶ グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型） 為替ヘッジあり

引き続き、グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

### ▶ グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド

引き続き、日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行います。株式などの運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託します。

「スマート・イノベーション」に着目し、情報技術の業種の範疇にとどまらず多様な業種から、ファンダメンタルズ分析に基づいた銘柄選定を行う方針です。

2022年12月6日～2023年6月5日

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	48	0.985	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	(28)	(0.574)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(19)	(0.383)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(1)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.023	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
( 株 式 )	(1)	(0.023)	
(c) 有価証券取引税	1	0.014	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	(1)	(0.014)	
(d) その他費用	1	0.022	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(1)	(0.020)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	51	1.044	

期中の平均基準価額は、4,910円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

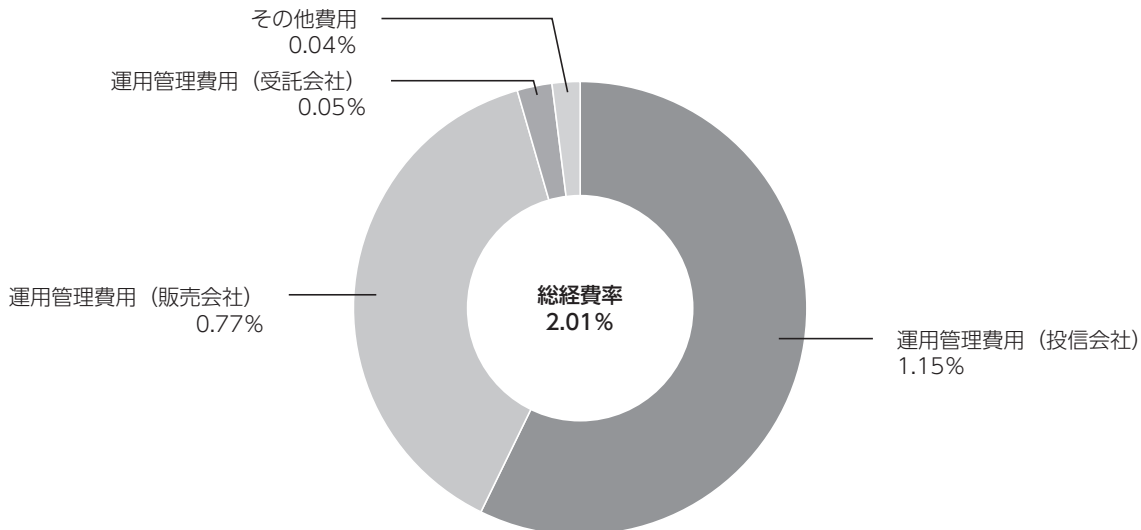
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.01%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2022年12月6日～2023年6月5日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	千口 389,805	千円 800,000	千口 463,988	千円 964,600

## ○株式売買比率

(2022年12月6日～2023年6月5日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	35,580,095千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	32,495,125千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.09	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年12月6日～2023年6月5日)

### 利害関係人との取引状況

#### <グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型）為替ヘッジあり>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替先物取引	百万円 6,811	% 35.1	百万円 19,424	百万円 7,287	% 36.8	百万円 19,797

#### <グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 277	% 3.5	百万円 7,917	百万円 773	% 8.0	百万円 9,670

平均保有割合 8.2%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2023年6月5日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	1,301,115	1,226,932	3,304,618

○投資信託財産の構成

(2023年6月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	3,304,618	95.0
コール・ローン等、その他	172,887	5.0
投資信託財産総額	3,477,505	100.0

(注) グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（39,349,186千円）の投資信託財産総額（40,942,056千円）に対する比率は96.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=140.18円	1ユーロ=149.89円	1イギリスポンド=174.24円	1香港ドル=17.88円
100韓国ウォン=10.71円	1ニュー台湾ドル=4.5694円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2023年6月5日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,401,499,957
コール・ローン等	172,858,458
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド(評価額)	3,304,618,883
未収入金	2,924,022,616
(B) 負債	3,036,188,527
未払金	3,000,505,716
未払解約金	8,775,855
未払信託報酬	26,860,340
未払利息	414
その他未払費用	46,202
(C) 純資産総額(A-B)	3,365,311,430
元本	5,683,856,358
次期繰越損益金	△2,318,544,928
(D) 受益権総口数	5,683,856,358口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,921円

<注記事項>

- ①期首元本額 5,625,629,817円  
 期中追加設定元本額 440,391,657円  
 期中一部解約元本額 382,165,116円  
 また、1口当たり純資産額は、期末0.5921円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,318,544,928円です。

③分配金の計算過程

項 目	2022年12月6日～ 2023年6月5日
費用控除後の配当等収益額	6,921,346円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	291,702円
分配準備積立金額	476,884円
当ファンドの分配対象収益額	7,689,932円
1万口当たり収益分配対象額	13円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

④「グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の70以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○損益の状況（2022年12月6日～2023年6月5日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 15,777
受取利息	285
支払利息	△ 16,062
(B) 有価証券売買損益	706,016,676
売買益	1,056,932,437
売買損	△ 350,915,761
(C) 信託報酬等	△ 26,912,482
(D) 当期損益金(A+B+C)	679,088,417
(E) 前期繰越損益金	△2,686,462,530
(F) 追加信託差損益金	△ 311,170,815
(配当等相当額)	( 143,726)
(売買損益相当額)	(△ 311,314,541)
(G) 計(D+E+F)	△2,318,544,928
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△2,318,544,928
追加信託差損益金	△ 311,170,815
(配当等相当額)	( 291,702)
(売買損益相当額)	(△ 311,462,517)
分配準備積立金	7,398,230
繰越損益金	△2,014,772,343

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。

# グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド

## 《第15期》決算日2023年6月5日

[計算期間：2022年12月6日～2023年6月5日]

「グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド」は、6月5日に第15期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第15期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざして運用を行います。
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式等
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資割合に制限を設けません。</li> <li>・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。</li> </ul>

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCI ACWI Information Technology Index (配当込み、円換算ベース)		株式 組入比率	株 先物比 率	投資信託 組入比率	純 資 産 額
	円	騰落率	騰落率	騰落率				
11期(2021年6月7日)	32,023	12.1	55,158.63	17.7	97.7	—	—	百万円 56,229
12期(2021年12月6日)	34,568	7.9	64,591.30	17.1	97.6	—	—	53,351
13期(2022年6月6日)	21,052	△39.1	61,127.14	△5.4	98.2	—	—	35,031
14期(2022年12月5日)	19,754	△6.2	60,497.81	△1.0	98.0	—	—	31,132
15期(2023年6月5日)	26,934	36.3	76,305.58	26.1	98.3	—	—	40,492

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ACWI Information Technology Index (配当込み、円換算ベース) は、MSCI ACWI Information Technology Index (税引き後配当込み米ドル建) (出所：MSCI) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したものです。

(出所：MSCI)。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的の一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。



○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) MSCI ACWI Information Technology Index ( 配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス )		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
( 期 首 ) 2022年12月 5 日	円	%		%	%	%	%
	19,754	—	60,497.81	—	98.0	—	—
12月末	17,688	△10.5	54,896.66	△ 9.3	98.0	—	—
2023年 1 月 末	19,957	1.0	59,025.93	△ 2.4	97.8	—	—
2 月 末	20,964	6.1	62,049.24	2.6	98.5	—	—
3 月 末	22,073	11.7	65,532.52	8.3	98.7	—	—
4 月 末	21,732	10.0	65,644.56	8.5	98.2	—	—
5 月 末	26,579	34.5	75,400.32	24.6	99.0	—	—
( 期 末 ) 2023年 6 月 5 日	26,934	36.3	76,305.58	26.1	98.3	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

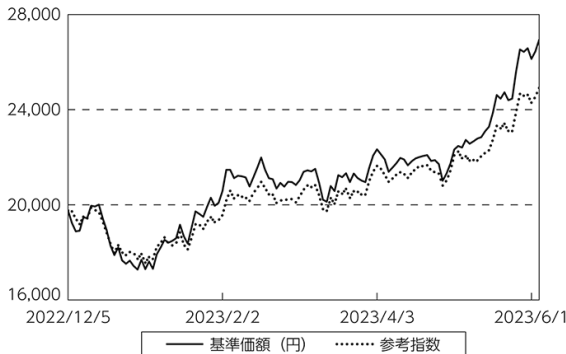
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ36.3%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・個別銘柄 ( NVIDIA CORP や ADVANCED MICRO DEVICES など ) の株価上昇や米ドルが円に対して上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

- ・当期間のテクノロジーセクターの株価は上昇しました。
- ・欧米金融システム不安などから下落する局面があったものの、インフレ鈍化を示唆する米経済指標などを受けて、米連邦準備制度理事会 ( F R B ) の積極的な利上げサイクルが終了に近づいているとの見方が高まったことや、一部企業が堅調な決算を発表したことなどから、上昇しました。

◎為替市況

- ・当ファンドの主要投資先通貨である米ドルは対円で上昇しました。
- ・FRBの利上げ姿勢に対する見方などから変動する局面があったものの、日銀の金融緩和策が継続するとの見方が強まったことなどから、期間を通してみると米ドルは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行いました。
- ・銘柄選定に当たっては、オンライン通販などのインターネット関連ビジネスで支配的な地位を占める企業をはじめ、様々なモノが無線通信などにより連携するIoT (Internet of Things) や、クラウド・コンピューティング、自動運転などのAI (人工知能) など、革新的な技術に強みを持つ企業に注目しました。

- ・なお、株式等の運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託しています。
- ・銘柄入替のポイントは、高い収益性を維持していることや、優れた製品ラインアップを評価したことなどから、ADVANCED MICRO DEVICESを新規購入しました。業績見通しの不透明感や成長の鈍化懸念などを受けて、SNOWFLAKE INC-CLASS Aを全売却しました。

○今後の運用方針

- ・引き続き、日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行います。株式などの運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託します。「スマート・イノベーション」に着目し、情報技術の業種の範疇にとどまらず多様な業種から、ファンダメンタルズ分析に基づいた銘柄選定を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年12月6日～2023年6月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 5 ( 5 )	% 0.023 (0.023)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	3 ( 3 )	0.014 (0.014)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )	4 ( 4 )	0.020 (0.020)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	12	0.057	
期中の平均基準価額は、21,060円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年12月6日～2023年6月5日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 6	千円 359,172	千株 3	千円 215,559
	アメリカ	百株 8,425	千アメリカドル 86,399	百株 13,978	千アメリカドル 119,959
外国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	494	5,434	38	419
	オランダ	150	5,434	113	7,737
	スペイン	868	4,595	209	1,234
	イギリス	358	千イギリスポンド 198	77	千イギリスポンド 41
国	香港	308	千香港ドル 11,832	—	千香港ドル —
	韓国	2,075	千韓国ウォン 12,631,716	182	千韓国ウォン 1,156,713
	台湾	4,740	千ニュー台湾ドル 301,506	3,480	千ニュー台湾ドル 183,170

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2022年12月6日～2023年6月5日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	35,580,095千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	32,495,125千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.09

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2022年12月6日～2023年6月5日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
為替直物取引	百万円 7,917	百万円 277	3.5	百万円 9,670	百万円 773	8.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2023年6月5日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
電気機器 (100.0%)	千株	千株	千円	
キーエンス	7.4	10.3	740,467	
合 計	株 数 ・ 金 額	7	10	740,467
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	<1.8%>

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期		末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円		
ADVANCED MICRO DEVICES	—	—	1,449	17,084	2,394,956	半導体・半導体製造装置	
CADENCE DESIGN SYS INC	—	—	208	4,790	671,520	ソフトウェア・サービス	
MICROSOFT CORP	480	736	24,696	3,461,909	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス	
NETFLIX INC	193	86	3,457	484,638	メディア・娯楽	メディア・娯楽	
LAM RESEARCH CORP	75	79	4,851	680,107	半導体・半導体製造装置	半導体・半導体製造装置	
INTUIT INC	84	—	—	—	—	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス
SYNOPSYS INC	147	218	9,803	1,374,217	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス	
AMAZON.COM INC	1,264	575	7,147	1,001,933	一般消費財・サービス流通・小売り	一般消費財・サービス流通・小売り	
NVIDIA CORP	810	630	24,805	3,477,235	半導体・半導体製造装置	半導体・半導体製造装置	
ENTEGRIS INC	—	672	7,286	1,021,469	半導体・半導体製造装置	半導体・半導体製造装置	
APPLE INC	184	1,349	24,417	3,422,804	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MERCADOLIBRE INC	32	21	2,740	384,210	一般消費財・サービス流通・小売り	一般消費財・サービス流通・小売り	
TESLA INC	441	184	3,945	553,125	自動車・自動車部品	自動車・自動車部品	
WORKDAY INC-CLASS A	—	220	4,711	660,430	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス	
SERVICENOW INC	417	152	8,352	1,170,793	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス	
PAYLOCITY HOLDING CORP	259	129	2,347	329,057	商業・専門サービス	商業・専門サービス	
ATLASSIAN CORP-CL A	871	209	3,846	539,144	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス	
GLOBANT SA	—	147	2,772	388,679	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス	
SHOPIFY INC - CLASS A	1,449	1,090	6,356	891,114	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス	
SEA LTD-ADR	731	—	—	—	—	メディア・娯楽	メディア・娯楽
HUBSPOT INC	345	107	5,610	786,465	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス	
ZSCALER INC	—	275	3,917	549,105	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス	
MONGODB INC	581	190	7,162	1,004,038	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス	
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	466	—	—	—	—	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス
BILL HOLDINGS INC	368	250	2,688	376,849	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス	
KE HOLDINGS INC-ADR	1,417	—	—	—	—	不動産管理・開発	不動産管理・開発
SNOWFLAKE INC-CLASS A	271	—	—	—	—	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス
DOORDASH INC - A	931	378	2,566	359,777	消費者サービス	消費者サービス	
ROBLOX CORP -CLASS A	2,354	697	2,811	394,166	メディア・娯楽	メディア・娯楽	
CONFLUENT INC-CLASS A	1,071	913	3,158	442,725	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス	
KANZHUN LTD - ADR	—	1,057	1,560	218,718	メディア・娯楽	メディア・娯楽	
HASHICORP INC-CL A	779	726	2,520	353,329	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス	
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	6,391	4,112	2,866	401,780	銀行	銀行	
小 計	株 数 ・ 金 額	22,422	16,869	198,275	27,794,307		
	銘柄 数 < 比 率 >	26	28	—	< 68.6% >		
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ			
SAP SE	—	456	5,671	850,129	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	—	456	5,671	850,129		
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 2.1% >		
(ユーロ…オランダ)							
ASML HOLDING NV	294	230	15,519	2,326,269	半導体・半導体製造装置	半導体・半導体製造装置	
ASM INTERNATIONAL NV	—	113	4,530	679,057	半導体・半導体製造装置	半導体・半導体製造装置	
ADYEN NV	46	34	5,413	811,445	金融サービス	金融サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	341	378	25,463	3,816,772		
	銘柄 数 < 比 率 >	2	3	—	< 9.4% >		

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…スペイン) AMADEUS IT GROUP SA	百株 —	百株 659	千ユーロ 4,510	千円 676,043	消費者サービス
小計	株数・金額 —	659	4,510	676,043	
	銘柄数<比率> —	1	—	<1.7%>	
ユーロ計	株数・金額 341	1,493	35,645	5,342,945	
	銘柄数<比率> 2	5	—	<13.2%>	
(イギリス) WISE PLC - A	—	2,923	千イギリスポンド 1,941	338,318	金融サービス
小計	株数・金額 2,923	3,204	1,941	338,318	
	銘柄数<比率> 1	1	—	<0.8%>	
(香港) TENCENT HOLDINGS LTD	—	308	千香港ドル 10,293	184,045	メディア・娯楽
小計	株数・金額 —	308	10,293	184,045	
	銘柄数<比率> —	1	—	<0.5%>	
(韓国) SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	—	1,892	千韓国ウォン 13,664,933	1,463,514	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 —	1,892	13,664,933	1,463,514	
	銘柄数<比率> —	1	—	<3.6%>	
(台湾) TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC SILERGY CORP ASPEED TECHNOLOGY INC	11,420 2,190 —	13,090 1,540 240	千ニュー台湾ドル 735,658 60,676 68,760	3,361,515 277,252 314,191	半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 13,610	14,870	865,094	3,952,960	
	銘柄数<比率> 2	3	—	<9.8%>	
合計	株数・金額 39,297	38,637	—	39,076,091	
	銘柄数<比率> 31	39	—	<96.5%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2023年6月5日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株式	千円 39,816,558	% 97.3
コール・ローン等、その他	1,125,498	2.7
投資信託財産総額	40,942,056	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(39,349,186千円)の投資信託財産総額(40,942,056千円)に対する比率は96.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=140.18円	1 ユーロ=149.89円	1 イギリスポンド=174.24円	1 香港ドル=17.88円
100韓国ウォン=10.71円	1 ニュー台湾ドル=4.5694円		

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年6月5日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	40,942,056,223	
コール・ローン等	520,658,947	
株式(評価額)	39,816,558,130	
未収入金	595,802,184	
未収配当金	9,036,962	
(B) 負債	449,982,699	
未払金	396,981,611	
未払解約金	53,000,000	
未払利息	1,088	
(C) 純資産総額(A-B)	40,492,073,524	
元本	15,033,600,632	
次期繰越損益金	25,458,472,892	
(D) 受益権総口数	15,033,600,632口	
1万口当たり基準価額(C/D)	26,934円	

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 15,760,213,999円  
 期中追加設定元本額 753,486,144円  
 期中一部解約元本額 1,480,099,511円  
 また、1口当たり純資産額は、期末2,6934円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

グローバル・スマート・イノベーション・オープン(年2回決算型)	8,760,071,818円
グローバル・スマート・イノベーション・オープン(年1回決算型)	4,419,759,136円
グローバル・スマート・イノベーション・オープン(年2回決算型) 為替ヘッジあり	1,226,932,087円
グローバル・スマート・イノベーション・オープン(年1回決算型) 為替ヘッジあり	626,837,591円
合計	15,033,600,632円

## ○損益の状況 (2022年12月6日～2023年6月5日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	90,457,881	
受取配当金	85,520,638	
受取利息	4,857,288	
その他収益金	145,639	
支払利息	△ 65,684	
(B) 有価証券売買損益	10,819,213,619	
売買益	12,472,806,648	
売買損	△ 1,653,593,029	
(C) 保管費用等	△ 6,783,429	
(D) 当期損益金(A+B+C)	10,902,888,071	
(E) 前期繰越損益金	15,372,671,454	
(F) 追加信託差損益金	821,713,856	
(G) 解約差損益金	△ 1,638,800,489	
(H) 計(D+E+F+G)	25,458,472,892	
次期繰越損益金(H)	25,458,472,892	

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## 【お知らせ】

三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。